

## 脚本一覧

若林一男自作脚本集を年代別にご紹介しています。

1990

### 勇気りんりん鈴の音

子供の頃ワクワクした怪人二十面相と少年探偵団の世界を下敷きに現代の不条理さをノスタルジックに描く。創作脚本賞／青年劇場創作脚本賞・佳作

1991

### だるまさんがとんだ

飛べなくなったスーパーマンの話。県中央大会2位・創作脚本賞／青年劇場創作脚本賞・佳作

1992

### 今日もいい天気

超日常的なサザエさんと超非日常的なアンネの世界を重ね合わせて現代を描いた作品。全国大会（浦和）出場・優秀賞

1993

### ペンギン村の憂鬱

不条理なペンギン村に水戸黄門がやってきた。県中央大会3位・創作脚本賞

1994

### おまけの風景

空き地を管理すると称して放浪する夫婦と、土地をだまし取られた保険屋の男の物語。以後何度も上演された。関東大会（長野）出場・創作脚本賞

1995

### アウト・オブ・サイト

多重人格をモチーフに、農工の自主公演を容れ物として、人間の存在の危うさを描いた。関東大会（浦和）出場

1996

### 排反する風景

親と子の絶望のまでの断絶のメカニズムに挑戦。オリジナル自殺防止装置が評判を呼んだ。関東大会（長野）出場・創作脚本賞。

1997

### 彷徨うパーツ

臓器移植をモチーフに、人間の存在の意味に切り込んだ意欲作。関東大会（高崎）出場・創作脚本賞。

1998

### ゆずとカボス

OBの劇団天末線のための女性2人芝居。老婆とギャルの2つの世界が奇妙に捻れる。

2000

### ドリームズ・カム・トゥルー

ドラエモンの世界を借りて、世界が減び、人間が減びることをテーマに、のび太の苦悩を描いた。

2001

### スメル・オブ・ファミリー

家族の解体と地中に暮らす「モッコリ族」との触れ合い。父親の悲しみが深く突き刺さる。県中央大会・創作脚本賞／関東大会（新潟）出場・創作脚本賞

2002

### 排反する風景・2

2002年、前作「排反する風景」の自殺防止装置だけを借りて、新たにインターネットで自殺を仕組む子供たちの世界を描く。中央大会3位

2003

### ビミョー

鉄びん15号作。新しいドラマツルギーを模索。やがて鉄びんはコントを引っさげて帰ってきた。これはある意味もう一つの鉄びんの世界だった。関東大会（黒磯）出場

2004

### なにげ

20年も自分の家を探している男やお伽話や赤い靴の女の子をコントでつないだ物語。関東大会（塩尻）創作脚本賞／全国大会（八戸）出場

2005

### サバス・2（安息日）

2005年、。ミレニアムを下敷きに、清心館に漂うお化けを成仏させてから、演劇部とその2人の部員も明るく消滅する前作「サバス」をリメイク。

2007

### 排反する風景・3

全く新しく親子の排反をベースに、セカンドライフや自分の評判調査に駆り立てられる親子のデスクommunicationを描いた。中央大会3位。